

大阪大学発！

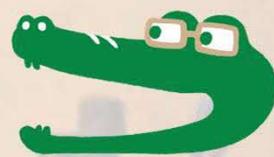
市民と研究者による対話イベント

阪大×吹田市

HANDAI WANI CAFE



阪大ワニカフェ



ワニバー 編



日時

2025年**1月24日** (金) 19:00~21:00

ゲスト

ピエール=イヴ・ドンゼ
Pierre-Yves Donzé

大阪大学経済学研究科 教授

テーマ

「なぜスイスの企業は高い物が売れるのか」

スイスは世界で最も物価の高い国のひとつで、時計、機械、医薬品など、価格は安くはないにもかかわらず、多くの企業が世界中で製品を販売し、売れています。なぜそんなことが可能なのでしょうか？付加価値を生み出し、高くても売れるメカニズム、そしてその背景にある思想とは、いったいどのようなものなのでしょうか？日本はスイスから何を学べるのでしょうか？参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。

会場

江坂公園 PARK CAFE BRANCO

※会場までのアクセス：裏面をご覧ください。

定員

30名 (1,000円)

申込



こちらの二次元コードを読み込んで吹田市電子申込システムからお申し込みください。

締切：1月16日(木)

※応募多数の場合は抽選

主催：吹田市 共催：大阪大学 21世紀懐徳堂、大阪大学大学院人文学研究科、大阪大学共創機構
協賛：グリーンホスピタルサプライ江坂公園



【阪大ワニカフェとは？】

大阪大学の研究者・専門家が、地域のみなさんと対話し、様々なトピックについて一緒に考えるイベントです。

大阪大学では、理系・文系を問わず、日々、最先端の研究が繰り広げられています。阪大ワニカフェでは、最前線の知をみなさんと共有しながら、それがみなさんの生活にどのように関係するのか、社会が直面している問題の解決にいかにか寄与しうることについて、みなさんと一緒に考えていきます。これまで哲学対話やサイエンスカフェなどの対話イベントを数多く手がけてきたスタッフによる企画・コーディネートのもと、毎回、さまざまなゲストとともに開催します。

大阪大学は「地域に生き世界に伸びる」をモットーにしています。私たちは、地域のみなさんと、みなさんの未来を、この社会のこれからを、一緒に作り出していくパートナーでありたい。そのための第一歩として、私たちは阪大ワニカフェを立ち上げました。

コメンテーター（哲学者）：

堀江 剛

大阪大学大学院人文学研究科 臨床哲学 教授

哲学カフェやソクラテック・ダイアログなど、主に医療・福祉系の哲学対話に取り組んできました。



進行役：

中村 征樹

大阪大学全学教育推進機構/大学院人文学研究科 科学技術社会論 教授、阪大ワニカフェ代表

市民と研究者がカフェなどで対話を行う「サイエンスカフェ」や、市民が科学研究の一翼を担う「シチズンサイエンス」の普及に取り組んできました。



当日のプログラム

1. オープニング
2. 吹田市万博国際交流プログラムの紹介
3. 大阪大学の取組紹介
4. 本日のテーマ
「なぜスイスの企業は高い物が売れるのか」

吹田市は内閣官房が実施する万博国際交流プログラムに登録しています。本イベントは万博の企画運営に関わる大阪大学の取組をとおし、国際理解の推進を図ることを目的に実施するものです。

会場までのアクセス

住所：

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1丁目19番1号
カフェ PARK CAFE BRANCO

電車：

- ・大阪市高速電気軌道(Osaka Metro)
北大阪急行電鉄「江坂駅」徒歩1分
- ・阪急バス「江坂駅前」徒歩2分

自家用車：

駐車場のご用意はありません。

※飲酒運転、近隣店舗等への無断駐車は絶対におやめください。



スナックつき。

飲み物（アルコール含む）とお食事は現地でお買い求めいただけます。（持ち込み不可）



【お問い合わせ】

阪大ワニカフェ担当
大阪大学共創機構渉外部門（担当：佐野）
E-mail : sano.keiko.ccb@osaka-u.ac.jp
※お問い合わせはメールをお送りください。

イベント全体の問い合わせ
吹田市シティプロモーション推進室
E-mail : city-pro@city.suita.osaka.jp
TEL : 06-6318-6371



「阪大ワニカフェ」ホームページ

<https://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/banner/wanikafe>

阪大ワニカフェ

検索

